

謹賀新年

新年のご挨拶

自治会長 高田正司

新年あけましておめでとうございます。

ご家族おそろいで輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルスの感染拡大に歯止めがかからないことから、自治会事業は最小限にとどめ、中止または延期をさせて頂いたこと、誠に申し訳なく思っています。

我が国はもちろん世界中の国々の社会と経済に大きな影響が生じ、市民・町民の皆様お一人一人の大切な生活・仕事・学業などに多大な影響が生じたところです。何としても市民・町民の皆様と協力し合い、この冬の難関を乗り越え、今年は是非、新型コロナウイルスを克服し、私達の日常生活を取り戻し、新しい時代に適応した思いやりのある「安全・安心で住みよき」が誇れるまち「古高」を目指してまいりたいと存じますので、自治会関係役員をはじめ、町民の皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

後になりましたが、町民の皆様にとりまして本年が幸多い年でありますことをご祈念申し上げ新年のご挨拶といたします。

元旦祭

神社委員 総代代表 安藤 廣行

新型コロナウイルスの感染拡大が続いたまま新年を迎え、この冬一番の冷え込みとなった元日の朝。大將軍神社恒例の元旦祭は、北年寄、自治会3役、農業組合3役のご臨席を頂き、神社委員は今回、総代(5名)だけの参列とし、午前8時から宮本宮司様の祭司により、厳粛に斎行されました。

式典のおごそかな雰囲気と厳しい寒さに身の引き締まる思いは、まさにお正月を感じさせるものでした。

世の中が急激な変化と慌ただしさに見舞われている今、神殿の前で歴史の重みを感じながら、感謝し祈ることは、心豊かで安らかな生活を送る上で大切なことではないでしょうか。

これからも大將軍神社が折々の神事と共に町民の皆様のなかにあり続けることを願っております。



河川愛護作業に参加して

大海班 班長 佐村 晋



梅雨の中休みの日曜日、お忙しいところ多数の方々に参加していただきありがとうございました。暑い中での作業となりましたが皆様、積極的に作業いただき改めてお礼を申し上げます。地域活動への貢献、また身近な地域が綺麗になることへの想いで参加させていただきましたが、地域の皆様の協力無しでは大規模な清掃を行い、綺麗にすることはできないなと感じました。作業をしている中で“こうすればもっと効率的に作

業ができるよ..などの提案もいただき、感謝しています。

いただいた提案を大切に、次回に活かしていければと思います。

最後に、今後も地域の一員として積極的に清掃作業に参加させていただき地域貢献ができればと考えています。皆様方におかれましてはご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

鼓踊り衣装・道具類の虫干し！

古高鼓踊り保存会 会長 中島 正一

虫干しは年1回(7月末から8月初めの土用の日)に古高鼓踊り用の衣装・道具類を公民館2階の大広間で広げて乾燥した風にあてるものである。

今年は長い梅雨が明け、8月1日(土)の快晴となった朝8時30分から虫干し行事を行ないました。衣装・道具類を確認して、収納時には防虫剤を投入して1年間保存管理することとなり無事終わりました。



交通安全啓発活動

まちづくり推進委員 代表 篠原 雄也



8月23日(日)に、市民活動部会の方と中学生の方のご協力をいただき、「交通安全啓発活動」を実施致しました。

当日は暑さの厳しい日でしたが、古高町内の交通安全設備の点検・補修・清掃等と、町内の道路に設置されている「カーブミラー」の点検と清掃を行いました。古高町内は幹線道路も通っており、交通量は年々増え続けています。また住宅地の開発に伴い、生活道路も複雑に交差しています。その中で地域の皆様が安全に生活して頂く為の交通安全

啓発活動を行う事が出来ました。

ご協力、ご参加頂きました皆様ありがとうございました。

10月4日(日) 過ごしやすい秋空のもと今年度2回目の花苗の配布と植え替えをしました。

今回は色とりどりのパンジーの花苗が市より配布され、朝早くから市民活動部会のメンバーで事前仕分けを行い、その後まちづくり推進委員全員で各戸に配布したり植え替え作業をしたりと活動を行いました。

平成11年度より始まった「守山市花の街角づくり運動」ですが、町内の皆様のご協力により、花で心和む街角になっています。

今年度はコロナ禍の中、様々な自治会の活動が中止や縮小となっていますが、この「花の街角づくり」の事業が無事に終わりましたことをうれしく思います。

ご協力ありがとうございました。



古高町自主防災総合訓練を終えて

自衛消防隊 隊長 高田 輝雄

10月25日(日) 自治会各種団体地域住民の皆様、南中学校の生徒さん、消防関係方々と色んな方の御協力により自主防災訓練が行なわれました。

今回はコロナ禍で縮小した人数の範囲での防災訓練となりました。災害時に備えて何を準備するのか、安否確認はどうか等見直すきっかけになれば訓練が有意義なものになると思います。訓練では太郎人形を救出した事、搬送では身近な毛布と竿で作った簡易担架でも運べた事、消火器による消火手順のピンくパンサーの順番に外して握ると放水。3～4人寄ればホースを繋いで放水すれば鎮火出来るかもしれないと、訓練を思い出して頂いて防災意識を高め行動出来るような町づくりを皆様と共に進めて行ければと思います。

訓練に参加御協力頂きました皆様に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

自主防災総合訓練を通して…

守山南中学校 1年 佐伯 奏

僕は、この自主防災総合訓練を通して学んだことは、3つあります。

1つ目は、タンカの作り方です。物干しざお2本と毛布1枚があればできると分かりました。毛布と毛布の間で摩擦がおこり、人を運んでも落ちないと初めて知りました。

2つ目は、胸骨圧迫のやり方です。胸の真ん中を手のつけ根で強くおし、心臓のかわりをすると分かりました。また、骨が折れても胸骨圧迫は続けると初めて知りました。

3つ目は、AEDです。基本的に機械がすべて話してくれるが、しっかりパットを肌にはらなければいけないと分かりました。

この自主防災総合訓練は、自分だけではなく、みんなと参加することで、大勢の人を救うことができると改めて感じました。



自主防災総合訓練に参加して

守山南中学校 1年 高田 昊

10月25日(日)に防災訓練に参加しました。防災訓練で体験したことは、2つあります。

1つ目は、がれきの下にいる人を救出する訓練です。まず、がれきをどかして、毛布でタンクを作って助けました。毛布でタンクを作るのは難しそうと思ったけれど、意外と簡単でした。災害時に活用できそうなので覚えておこうと思いました。

2つ目は、消火器を使って消火する訓練です。消防隊の人が、手順をおもしろく教えてくれました。その人は、ピンキオで覚えるといいと言ってくれました。

「ピ」は、ピンをぬく。「ノ」は、ノズルをはずす。「キ」は、きよりを保つ。

「オ」は、レバーをおすだそうです。おもしろい覚え方だったので覚えやすかったです。

他には、いろいろな事を教えてもらって楽しかったです。次も、こういう行事があれば参加したいです。

自主防災総合訓練を受けて

守山南中学校 2年 庵原 匠

今回の自主防災総合訓練を受けて僕は行動力と判断力の重要性を感じました。訓練は火災、地震などの災害を想定して行なわれました。

なぜ行動力や判断力が必要不可欠と考えたかという、火災などの災害時、自分が最初に火を目認した時、家族や近所の人達に急いで伝える必要があります。また、訓練では消火器も使いました。消火器で初期消火にあたる時も行動力は重要になってくるでしょう。判断力もなければ誤った判断をした時、その行動力も無駄になってしまいます。ほかにも、倒れた人を見かけた時、埋もれている人を見かけた時に行動する際判断がともないます。

今回、訓練で行った内容はおおまか学校でした事がある内容でしたが、知識として得るだけでなく、経験も大切だと思いました。

ごみのない美しい街づくり運動

桜班 班長 瓜谷 直樹

11月の三連休中であるにも拘らず、多数の方々に参加していただき、ありがとうございました。

桜班では、積もる落ち葉に秋の気配を感じながら、公園や市道、県が管理している道沿いなどに生い茂る雑草を刈り取りました。

雑草は、邪魔な草という意味で語られがちですが、「雑草魂」という、たくましい根性を意味する言葉にも用いられます。雑草を邪魔な草としか見ていなかったのは、通勤・通学・買い物など、生活の手段としてしか道を利用していない、我々の日々の忙しさが要因だったのではないのでしょうか。たまの休日、蔓延する雑草の前にふと足を止めることで、その頑強さに驚嘆した一日でした。

次年度以降も、公園や県道などの管理は続きます。皆様方におかれましても、ご協力よろしくお願い申し上げます。



秋季例祭

神社委員総代代表 安藤 廣行



天皇がその年に収穫された新穀などをお供えして感謝の奉告を行い、これらの供え物を神からの賜りものとして自らも食する儀式(新嘗祭)は、古代より宮中において斎行されています。現在では11月23日に、宮中を始めとして全国の神社で神事が行われ、大將軍神社においても毎年、秋季例祭として実施されています。今回の秋季例祭、午前中の準備作業の時間帯は雨の降りそうな空模様でしたが午後1時の式典開始の頃には晴れ間が出てきて、神様の御加護を感じました。

年寄衆、自治会、農業組合役員などの御出席のもと、宮司様の司祭により例祭は厳肅に斎行されましたが、直会は新型コロナ感染防止の観点から省略させて頂きました。

日本人は祭事を通して神様の恵みに感謝をささげてきました。おいしい御飯が頂けることを神様に感謝するとともに、御飯が食卓に並ぶまでの多くの人の勤労にも感謝して味わいたいものです。

年末夜警に参加して

自衛消防隊 隊長 高田 輝雄

令和2年度は、コロナ禍で家におられる事が多いかと思いますがいかがお過ごしでおられますか。5月にはボヤがあり、7月には物部小学校付近に、9月には近隣町村に消防車の出動があったりしたなかで10月25日(日)防災訓練が皆様の御協力の元に行なわれました。現実



に防災活動を行なわなくてもよいように、火事が発生しない様にと気を引き締め直し、今年1年の無事を込めまして12/25～12/31に「火の用心」の夜警を、見回りを、と行なう事が出来た事を感謝致します。

消防の活動も残す所数える程になりますが、今後共御協力の程よろしくお願い致します。



子育てサロン～クリスマス編～

宇和川 三奈



突然の冬将軍が到来し初雪もちらつく中、12月の子育てサロンには今年もサンタクロースがやって来てくれました。プレゼントの入った袋を肩に担ぎ、真っ白なおヒゲに真っ赤な服を着て、ちゃんとマスクもつけたサンタさんを見て喜んで近寄ってくる子供たち。かと思えば恐る恐る近づく子や泣きだしてしまう子も。月齢によって反応は様々でしたが楽しんでいただけたのではないのでしょうか。コロナの影響でイベントの中止や外出の制限が多い中で少しの時間でしたが親子で息抜きができたのであれば嬉しく思います。

古高子育てサロンは、子育て奮闘中のお母さん達にとって情報交換の場であり、心の休息の場でありたいと願っています。毎回予約不要の自由参加です。お気軽に遊びに来てくださいね。お待ちしております。

大晦日の迎春準備

まちづくり推進委員 代表 篠原 雄也

直前まで年末年始は大雪との予報で心配しておりましたが、大晦日は天候も回復しお陰様で順調に準備等を進めることが出来ました。

とはいえ、今回の「大晦日の集い」はコロナ禍での開催となり、毎年楽しみにして頂いていた「初夢くじ」「甘酒・お神酒」は密の回避の為、取りやめる事とし、「迎春の飾りつけ」と「焚火」の用意のみと致しました。例年とは違った形となりましたが、大晦日夜に大將軍神社にお参りに来て下さった住民の方々に暖をとっていただく事が出来ました。

準備に携わって頂いたまちづくり推進員・市民活動部会の皆様に感謝致します。

新年を迎え、皆様のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。



コモンシティ集会所の外壁・屋根塗装工事



古高町民の皆さまにご報告いたします。昨年12月に、コモンシティ集会所の外壁と屋根の塗装工事を行ないました。コモンシティ集会所は、コモンシティ入居者が、積水ハウスとの新築着工契約時に集会所建設費用として各戸10万円の費用を拠出し、そこに自治会からも費用を拠出し、守山市からの補助を加えて竣工したものです。この集会所も築20年になんなんとする中、いよいよ外壁や屋根に経年劣化が見られるようになったことから、地元有志の方のご発議により、自治会の裁可を得て、このたびの外壁・屋根の塗装工事にいたしました。これにより、建物の耐湿性はリファインされたと考えます。設備・建屋は導入時のまま美しく使うことが大切と言われます。リファインしたコモンシティ集会所をこれからも大切に利用してまいりましょう。皆さま方のご協力をよろしくお願いいたします。

古高町民の皆さまにご報告いたします。昨年12月に、コモンシティ集会所の外壁と屋根の塗装工事を行ないました。コモンシティ集会所は、コモンシティ入居者が、積水ハウスとの新築着工契約時に集会所建設費用として各戸10万円の費用を拠出し、そこに自治会からも費用を拠出し、守山市からの補助を加えて竣工したものです。この集会所も築20年になんなんとする中、いよいよ外壁や屋根に経年劣化が見られるようになったことから、地元有志の方のご発議により、自治会の裁可を得て、このたびの外壁・屋根の塗装工事にいたしました。これにより、建物の耐湿性はリファインされたと考えます。設備・建屋は導入時のまま美しく使うことが大切と言われます。リファインしたコモンシティ集会所をこれからも大切に利用してまいりましょう。皆さま方のご協力をよろしくお願いいたします。

行事予定 [1月～3月]

お知らせ

墓地の一斉清掃 墓地管理組合 組合長 高田二三雄

3月14日(日)午前8時30分より、墓地の一斉清掃を実施いたします。

尚、今回の周辺及び共用部分の清掃当番は、中東、中西、ナコンの各班の方々です。生垣の刈り込みも行いますので、よろしくお願いします。

1月	1月1日	元旦祭
	1月10日	環境マナーパトロール
	1月14日	左義長
	1月22日	第185号「広報古高」発行
	1月23日	獅子舞(大將軍神社境内でのお神楽奉納は中止)
2月	2月6日	第3回すこやかミニサロン(中止)
	2月7日	環境マナーパトロール
	2月7日	第4回班長協議会
	2月23日	大將軍神社 春季例祭
	2月28日	令和2年度古高町 会計監査
3月	3月7日	令和2年度古高町自治会 定期総会
	3月14日	勸学祭(中止)
	3月19日	第186号「広報古高」発行
	3月27日	班長反省会

◆ 住居入り (敬称略)



4月	石原 光(南班)	9月	堀 洋介(釘貫班)
7月	和田 朋之(西野班)	11月	中西 悠介(南班)
	高道 彰(西野班)		熊田 真也(石橋北班)
	中村 大督(西野班)		前野 安慶(西野班)
	大中 善忠(西野班)	12月	小山 英(石橋南班)
	小野寺朋和(西野班)		今井 光治(釘貫班)
8月	山中 宕太(釘貫班)		鶴田 昂平(西野班)
9月	山本 卓優(石橋南班)		薮田 直希(石橋南班)

編集後記

古高町のみなさま、新年あけましておめでとうございます。旧年中は色々とお世話になりありがとうございました。昨年は年初から新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、自治会の事業も大幅に削減となりました。そのため、「広報古高」も10月発行の10月号の紙面を満たすだけの事業ができませんでしたので、まことに異例でございますが、この1月号への合併号とさせていただきます。何卒ご寛恕のほど、よろしくお願いいたします。

さて、本年はみなさまにとりまして、どのような年になりますでしょうか。新しきことを成すに際しては、構想は楽観的に計画は悲観的にそして実行は超楽観的にと申します。本年がみなさまにとりまして輝かしくも幸多い年になりますようご祈念申し上げます。

鈴木 繁宏

編集委員

※広報担当班長につきましては、新型コロナ感染リスク終息後あらためて着任いただきます。
鈴木 繁宏(自治会副会長)